

宮の越里山整備利用地域で行われた里山整備利用地域活動推進事業の概要

令和3年度「みんなで支える森林づくり木曽地域会議」(第1回)現地視察資料

1 活動目的

木曽町日義宮の越地区の里山と地域の人々との関係を再構築し、伝統文化の継承を含めた里山の利活用と整備を推進するため、令和2年度に協議会を設立し、長野県ふるさとの森林づくり条例に基づく「里山整備利用地域」の認定を受け、森林づくり県民税活用事業を導入して積極的に活動しています。

2 利用地域・協議会の概要

- ・ 認定年月日：令和2年6月24日（変更：令和3年5月11日）
- ・ 所 在：木曽町日義宮の越地区
- ・ 認定面積：54.69ha（当初：22.18ha）
- ・ 申請者：宮の越地域里山整備利用推進協議会
- ・ 構 成 員：宮の越林野利用農協、徳音寺林野利用農協、木曽森林組合、宮の越地区自治会、日義地域獣害対策委員会、らっぽしょ保存会、宮ノ越長持ち保存会、木曽町日義支所、日義小中学校、木曽ツリーワークス（計10団体）

3 令和2年度の取組み状況

昨年度は、主に日義小中学校と連携して南宮神社周辺の森林（悠久の山里）でのコミュニティスクール活動（環境教育）等を実施しました。

令和２年度の主な活動内容		利用地域活動推進事業実績			
		補助対象	事業費	補助率	補助額
R2.6月	協議会設立	消耗品 (樹名板他)	322 千円	10 ／ 10 以内	320 千円
R2.7月	活動内容についてのアンケート調査				
R2.10月	地域内森林現地調査（整備・利活用の検討）				
〃	農業遺産（疎水）周辺森林環境整備				
〃	日義小中学校事前学習会				
R2.11月	〃 樹木調査（小５）				
〃	〃 伐採現場見学（小５・中１・２）				
〃	〃 樹名板取付（小５）				
R2.12月	〃 神社周辺森林整備・利用計画の提案 （小５・今後も継続）				
〃	簡易機材を用いた安全な間伐講習（リーダー育成事業）	な ど			

4 令和3年度以降の計画

昨年までの活動に加え、協議会構成員の協働作業による森林整備や作業に必要な安全教育、森林の多様な利用のための研修会等の開催を計画しています。

令和3年度以降の主な活動計画	活用予定事業	補助率
・ コミュニティスクール（環境教育）活動 ・ 協議会構成員の協働作業による、国道周辺の森林整備（景観整備）、 緩衝帯整備、竹林整備 ・ チェーンソー、刈り払い機等の安全講習会の開催 ・ メンマづくり、炭焼き、獣革利用体験等の各種講習会開催	利用地域 活動推進事業	10 ／ 10 以内
・ 森林整備等により発生した枝条等の有効活用のためのチップー導入	利活用推進事業	7.5 ／ 10 以内
・ 林林組合等、構成員等による森林整備（約11.55ha） （みんなで支える里山整備事業・県民協働による里山整備）		9 ／ 10 以内

